

JSPS Information

- ◇日本惑星科学会第2期役員選挙
- ◇次期会長候補者公示
- ◇第4回運営委員会議事録
- ◇学会誌第2号発行遅延のお詫び
- ◇第2期会計年度年会費請求
- ◇事務局だより
- ◇日本惑星科学会会員名簿
- ◇日本惑星科学会第1期役員名簿
- ◇日本惑星科学会賛助会員名簿

◇日本惑星科学会第2期役員選挙

日本惑星科学会設立総会(1992年4月8日開催)でお約束しましたように、本会第1期役員は1992年3月末日で任期満了となり、本会の運営は第2期役員(任期2年)に引き継がれることとなります。第2期役員は会則にのっとり会員の互選によって選ばれます。

日本惑星科学会会則第26条第2項に従い、11月6日には運営委員会内に選挙管理委員会が発足しました。同委員会の構成は
選挙管理委員長 藤原 顕(会則により総務専門委員長が兼任)

同委員 寺沢敏夫, 林正彦, 海老原充, 福岡孝昭となっています。選挙管理委員会では概ね次のようなスケジュールで次期役員選挙を行うことにしています。

- 11月10日 ニュースレターにより次期会長候補者推薦を募集(公募期間1ヶ月)
- 12月25日 次期会長候補者名簿を公示
- 1月25日 次期会長及び次期運営委員選挙広報, 投票用紙の発送

2月25日 同投票締切り

3月1日 新会長による第2期副会長, 同運営委員(会長指名分)指名

3月下旬 総会開催(3月19日-22日のいずれか)
選挙広報及び投票用紙等は1月25日項学会事務センターより各会員に郵送されます。第1期の立ち上げ期に続き、学会としての力量をつけることが第2期の大きな活動目標になると思われれます。この重要な時期にあって、広く会員各位の意見が反映されるよう、役員選挙に積極的に参加されるようお願いいたします。

なお、役員選挙にかかわるお問い合わせ等は下記までご連絡ください。

藤原 顕

宇宙科学研究所惑星研究系
〒229 相模原市由野台3-1-1
TEL: 0427-51-3911 (3551)
FAX: 0427-59-4237

◇次期会長候補者公示

日本惑星科学会会則第26条に従い、次期会長の候補者推薦受付を11月10日より行い、12月10日に締切りました。その結果、下記の方が次期会長候補者として推薦されました。

中沢 清 (東工大・理) [惑星物理学]

推薦者：山本哲生, 武田 弘, 水谷 仁, 杉浦直治, 向井 正, 留岡和重, 松井孝典

推薦理由

中沢清会員は本学会設立の準備段階からその中心となって尽力されてきました。また設立後は学科立ち上げの困難なこの時期に、現会長として広

い視野に立って、卓抜な力量を発揮され、本学会の礎を築かれたことは多くの会員の認めるところです。しかし本学会を更に発展させるにはまだまだ多くの課題が残っており、中沢清会員は現会長として、既にいくつかの課題の実現に向けて努力をされております。これらを更に推し進めるうえで氏に引き続き会長を引き受けていただくことが是非必要と考え、次期会長に推薦する次第です。

なお次期会長選挙の投票は、次期運営委員の選挙とともに1993年1月25日から始まります。

選挙管理委員長 藤原 顕

◇日本惑星科学会第4回運営委員会（書面による）議事録

開催日時：1992年10月30日(金)～11月5日(休)

出席者：中沢・武田・山本・杉浦・荒川・磯部・海老原・大谷・加藤・川口・北村・高木・土山・寺沢・留岡・福岡・藤原・向井・村江・矢内

1. 書面委員会開催に至った経緯

第2回運営委員会の申し合わせにより、運営委員会を書面によって開催することはできるが、安易に書面委員会開催とならぬよう、事前に全運営委員に対し、「次期役員選挙管理委員会発足」を議題とする書面委員会開催の是非を問うことにした。その際、委員会開催が急がれる理由を付記した。

その結果、“あらかじめ年間予定を組み、余裕をもって定期的に運営委員会を開くべきである”との意見も寄せられたが、基本的には今回の書面委員会を下記の要領で開催することが了承された。

記

期間：1992年10月30日～11月5日

議題：第2期役員選挙管理委員会の発足及びその委員選出

議決方法：議決用紙に賛否等を記入し、期間内にFAXで事務局に送付した後、同用紙を事務局まで郵送する

成立条件：期間内にFAXにて返信のあったものを委員会出席とみなす

議決確認：FAXで送付された議決用紙を幹事会（中沢、山本、杉浦）で確認

送付文書：議案書、参考資料、議決用紙

2. 議事

(1) 第2期役員選挙管理委員会の発足について

まず中沢会長より次の通り提案があった。

(a) 会則第26条第2項により、総務専門委員長を長とし、運営委員より選出された4名を委員とする選挙管理委員会を11月6日付で運営委員会内に

設置する。委員4名は運営委員の互選とし、その任期は第2期役員確定の日までとする。

(b) 選挙管理委員はできるだけ在京の運営委員の中から選んで欲しい(極めて実務的な仕事のため研究時間を犠牲にして出張要請することは忍び難いため)。

(c) 上記(b)の基本的な考え方を藤原総務専門委員長に伝え、あらかじめ推薦依頼したところ、同委員長より以下の4名の推薦があった。

海老原 充(都立大・理), 寺沢 敏夫(東大・理), 林 正彦(東大・理), 福岡 孝昭(学習院大・理)

(d) 投票は議決用紙により、以下の通り行いたい。

被選挙権者: 運営委員

投票期: 1992年11月5日

投票方法: 4名連記(議決用紙の所定の欄に)

送付方法: FAXにて学会事務局へ送付した後、

同用紙を事務局に郵送する

なお、議決用紙及び参考資料(学会会則抜粋、次期役員選挙スケジュール(案))を同送した。

(2) 委員会の成立

11月5日をもって投票を締め切ったところ、冒頭に上げた19名の運営委員よりFAX送付があった。これらを委員会“出席者”とし、本委員会は成立したものとみなせる。

(3) 選挙管理委員の選出

投票結果は以下の通り。

投票総数 19(中沢会長は除く)

寺沢敏夫 19, 林 正彦 19, 海老原充 18, 福岡孝昭 18, 杉浦直治 1, 山本哲生 1

この結果、上位4名を選挙管理委員とすることにした。なお、委員会の“出席者”, 投票結果の確認は11月6日山本, 杉浦両幹事により行われた。

◇学会誌第2号発行遅延のお詫び

日本惑星科学会誌「遊・星・人」は当面年4回発行の季刊誌として出発しました。発行日は6月25日, 9月25日, 12月25日及び3月25日となっています。それ故第1巻第2号は9月25日発刊ということになります。しかし実際に発刊されたのは10月末で、1ヶ月以上の大幅な発行遅延となってしまいました。ここに深くお詫び申し上げます。

第2号誌より、編集・印刷を(株)東大教材出版に

委嘱しました。当初の予想に反して編集作業、校正作業やゲラ刷りの転送等に、この他時間を要することが、実際に経験してみて初めて分かりました。このあたりの所要時間の見積りに大幅な誤りがあり、これが発刊の遅れた最大の理由です。学会誌第2号の編集・印刷の経験を踏まえ、今後は発刊遅延の起こらぬよう努力いたしたいと考えています。

◇第2期会計年度年会費請求

会則第40条により、1993年1月1日から新しく第2期会計年度に入ります。それに伴ない年明け

早々年会費請求書が各会員にとどけられますので、請求書に従い会費納入をお願いいたします。

◇事務局だより

本学会の裏方として、創設準備の頃から今日まで学会運営を支えてくださった湯田崇子さんが、ご主人のお仕事の関係で今月末をもって退職されることになりました。われわれにとっては大変残念なことですが、止むを得ません。

彼女自身と直接面識のある学会員の方は少なからうと思いますが、事務局直通の電話を通して彼女の声を、また、種々の文書の返信先を通して彼女の名前を記憶している方は少なくないと思います。湯田さんは4年前東京工業大学理学部地学の教務補佐員（3年雇用の臨時職員）として採用され、地学の講義の準備や地学系教官の研究補助に携わっていただきました。そしてそれだけでなく、地学系教官が学外から持ち込む種々雑多な仕事のお手伝いをお願いしていました。本年3月末で東京工業大学の教務補佐員を退職されたのを機に、ご本人は違った仕事をしてみたいとの希望をお持ちだったのですが、何とか説得して、今年度からは日本惑星科学会事務局とJGG編集委員会（河野長編集長）共同のお仕事についていただきました。

昨年6月、東京工業大学において『惑星科学の現状と将来』と題するシンポジウムが開催され、その頃を機に新学会創設の機運が高まり始めました。以後本格的な新学会創設の準備が始まりましたが、湯田さんにはその頃から集会や会議のアレンジメント、資料作り、ポスター作りなど学会関係の仕事を手伝っていただき、今年度に入ってから

は、運営委員会の開催やその議事録作成、学会誌やニュースレターの記事の打込み・発行、会員の登録など、事務局運営の中心的な役割を担っていただきました。

大学、文部省関係の複雑な事務処理機構の理解、専門的な言葉があふれる文書の山の処理、日々変っていく事務処理機器への対応などに、湯田さんは極めて飲み込みが速く、臨機応変に対応していただきました。そしてその上、大変几帳面な性格で、また、責任感も強く、夕食もとらず夜9時をまわっても仕事を続けた日も少なくありません。結構遠方から通勤されていたこともあって、まわりの人達は彼女の健康を本気で心配したものでした。しかし一方では、研究室の院生や学生たちと冗談を言い合ったり、皮肉ったり剽軽な面も持ち合わせていました。こんな彼女を手放す訳にはいかぬと思い、『このような人材を大学や文部省がきちんと遇せないようでは困る。彼女を正式の職員として定員化する道はないのか』と事務局と掛合ったこともありました。

このような湯田さんを失うことは本会事務局として大変残念なだけでなく、正直なところ先々の事務局運営が心配なのですが、しかし致し方ありません。

これまでのご努力に感謝し、今後のご活躍とご健康を念じつつ、筆を置きたいと思います。

（日本惑星科学会事務局・中沢 清）

◇日本惑星科学会会員名簿

1992年11月10日までに入会された会員の方々の名簿です。お役立て下さい。

無印：一般会員 *：学生会員 #：賛助会員

青木雄一郎*	東大・理	歌島 昌由	宇宙開発事業団
赤羽 徳英	京大・理	梅林 豊治	山形大・理
秋澤 宏樹	姫路市役所	海野和二郎	近畿大・理工総研
秋葉籙二郎	宇宙研		
足原 修	職業訓練大	海老原 充	都立大・理
吾妻 瞬一*	東大・理	榎森 啓元*	東工大・理
安部 毅*	Washington Univ.		
安部 正真*	宇宙研	大浦 泰嗣*	金沢大・理
阿部 豊	東大・理	大江 昌嗣	国立天文台
荒井 朋子*	東大・理	大谷 栄治	東北大・理
荒川 政彦	北大・低温研	大槻 圭史	東工大・理
荒木 博志*	宇宙研	大橋 永芳	国立天文台
荒牧 重雄	北大・理	大 林 組#	
		大家 寛	東北大・理
飯島 祐一*	名大・理	小笠原雅弘	日電航空宇宙システム
五十嵐丈二	東大・理	岡田 昭彦	理化学研究所
池田 保夫*	北大・理	岡田 達明*	宇宙研
池田 幸雄	茨城大・理	岡野 章一	東北大・理
石井 和彦	大阪教育大	岡本 創*	神戸大・理
石川 剛*	北大・理	小河 正基	愛媛大・理
石原 靖	横浜市大・文理	沖村 康之*	名大・理
石元 裕史*	神戸大・理	奥田 治之	宇宙研
石渡 正樹*	東大・理	奥山 理子*	広島大・理
磯部 琇三	国立天文台	尾崎 大真*	都立大・理
井田 茂	東大・教養	小嶋 稔	阪大・理
伊藤 和男	大阪府立工専	尾中 敬	東大・理
伊藤 孝士*	東大・理	小野 重明*	東大・理
伊藤 富造		小村健太郎	防災技研
伊藤 智義	群馬大・工	恩藤 忠典	通総研
井上 能行	中日新聞・東京本社		
今栄 直也*	京大・理	墻内 千尋	京都工繊大・工芸
入船 徹男	愛媛大・理	鍵 裕之	筑波大・物質工学
岩崎 恭輔	京都学園大	梶川 晶三	国土地理院
岩瀬 康行*	広島大・理	加藤 一孝	広島市子供文化科学館
岩田豊一郎*	神戸大・理	加藤 進	京大・超高層電波研
		加藤 工	東北大・理
上杉 邦憲	宇宙研	加藤 学	名大・理
上野 茂樹*	神戸大・理	門田 晃典*	宇宙研

門野 敏彦*	京大・理	興石 肇	RS 技術センター
兼岡 一郎	東大・地震研	小島 知子*	東大・理
金子 義和	新堀芸術学院	小島 秀康	極地研
狩野 直樹*	東大・宇宙線研	小塚 幸央*	名大・太陽地球環境研
鎌谷 紀子*	東北大・理	小西 省吾*	大阪市大・理
川上 紳一	岐阜大・教育	五ノ井秀明	釧路市青少年科学館
川口淳一郎	宇宙研	小林 憲正	横浜国大・工
川崎 一朗	富山大・理	小林 武彦	富山大・教養
河崎 行繁	三菱化成生命科学研	小林 直樹*	名大・理
河島 信樹	宇宙研	児堀 四郎	
川村 陽司*	宇宙研	小森 長生	
木口 勝義	近畿大・理工総研	佐伯 和人*	東大・理
北神今日子*	東大・理	齋藤 和男	山形大・理
北澤 幸人	石川島播磨重工業	齋藤 潤	航空宇宙技研
北島富美雄	新技術事業団	斎藤 正徳	東工大・理
北田 洋平*	神戸大・理	坂田 俊文	東海大・情報技術 C
北村 雅夫	京大・理	坂元 尚美*	広大・理
北村 良実	鹿児島大医療技術短大	笹尾 哲夫	国立天文台
木下 宙	国立天文台	佐々木 晶	東大・理
木村 宏*	神戸大・理	佐々木 進	宇宙研
木村 眞	茨城大・理	佐々木俊夫*	東大・理
木山 喜隆	新潟大・理	佐藤 修二	国立天文台
清田 馨*	東大・理	佐藤 博	日揮株式会社
久保岡俊宏*	東工大・理	佐藤 正樹*	東大・気候システム研
熊澤 峰夫	東大・理	佐野 到	近畿大・理工
隅元 崇*	東大・理	佐保 和男	中日システムサービス C
倉本 圭*	東大・理		
栗田 敬	筑波大・地球科学	鹿園 直建	慶応大・理工
		品川 裕之	通総研
小池 惇平	東工大・生命理工	芝井 広	宇宙研
小池千代枝	京都薬大・物理	島 武徳*	神戸大・理
香内 晃	北大・低温研	清水 建設#	
河野 長	東工大・理	清水以知子	東大・理
古賀 聖治*	名大・水圏研	清水 醇	京都精華女子高
國分 征	東大・理	清水 幹夫	宇宙研
小久保 英一郎*	東大・教養	下津 明美	宇宙研
小笹 隆司	宇宙研	下山 晃	筑波大・化学

ジュンテンドー #		田中 秀和 *	東工大・理
白尾 元理		田辺 俊彦	東大・理
白鳥 裕 *	東大・理		
		千葉 光史	岩手県立不来方高
水渡 嘉一	阪大・基礎工	趙 章熙	京大・理
杉浦 直治	東大・理		
杉田 精司 *	東大・理	津崎 靖憲 *	東工大・理
杉山 卓也	京大・理	土山 明	阪大・教養
鈴木 昭夫 *	東北大・理	鶴田浩一郎	宇宙研
須田 直樹	名大・理		
住 明正	東大・気候システム研	寺門 靖高	神戸大・教養
		寺沢 敏夫	東大・理
関 宗藏	東北大・教養	寺蘭 淳也 *	宇宙研
関谷 実	帝京大・理工		
瀬野 徹三	東大・地震研	東宮 昭彦 *	東工大・理
		堂園 和義 *	九大・理
平 朝彦	東大・海洋研	富樫 茂子	地質調査所
高岡 宣雄	九大・理	富田 晃彦 *	京大・理
高木 靖彦	東邦学園短大	富田弘一郎	エイイーエス
高田 淑子 *	California Inst. of Tech.	留岡 和重	神戸大・理
高田 亮	地質調査所		
高鳥 康一 *	東大・理	中井 俊一	東大・理
高橋 栄一	東工大・理	永井 寛之	信州大・理
高橋 和也	理化学研究所	中江 訓	地質調査所
高橋 俊光	ウエザーニューズ	長尾 敬介	岡山大・地内研
高橋 典嗣	明星大・地学	長沢 宏	学習院大・理
宝田 晋治	地質調査所	中川 弘之 *	東大・理
竹内 覚 *	九大・理	中川 義次	東大・理
竹浦 史朗	交野市立第三中	中沢 清	東工大・理
武田 英徳	京大・工	長沢 工	東大・地震研
武田 弘	東大・理	中嶋 悟	東大・理
竹中工務店 #		中島 善人	筑波大・物理工学
竹中 潤	仙台管区气象台	永田 勝明	玉川大・工学部
竹広 真一 *	東大・理	長友 信人	宇宙研
田近 英一	東大・気候システム研	中野 武宣	国立天文台
田島 宣弥 *	東大・理	永原 裕子	東大・理
田中 智	宇宙研	中村 昭子 *	京大・理
田中 剛	名大・理	中村 士	国立天文台

- | | | | |
|-----------|----------|--------------|--------------------|
| 中村 智樹 * | 東大・理 | 日立製作所 # | |
| 中村 昇 | 神戸大・理 | 比屋根 肇 | 東大・理 |
| 中村 良介 * | 神戸大・理 | 平尾 邦雄 | 東海大・工 |
| 中本 泰史 * | 東大・理 | 平田 岳史 | 地質調査所 |
| 並木 則行 * | | 平田 隆幸 | 筑波大・物理工学 |
| 奈良岡 浩 | 東北大・理 | 平松 良浩 * | 京大・防災研 |
| 成田 真二 | 同志社大・工 | 廣瀬 重信 * | 東大・理 |
| 鳴海 泰典 | 九州東海大 | | |
| | | Brophy, T.G. | Univ. of Colorado |
| 西川 正 * | 日大・文理 | 福岡 孝昭 | 学習院大・理 |
| 西田 篤弘 | 宇宙研 | 福岡 浩 | 京大・防災研 |
| 西村 敬一 | 京大・理 | 福田 大輔 * | 九大・理 |
| 西村 純 | 神奈川大・工 | 福永 一哉 | 山形大・理 |
| 西村 宏 | 鳴門教育大・自然 | 福西 浩 | 東北大・理 |
| 蜷川 清隆 | 岡山理大・理 | 藤井千華子 * | 東大・理 |
| 日本宇宙少年団 # | | 藤井 直之 | 名大・理 |
| | | 藤下 光身 | 九州東海大・工 |
| 野上 謙一 | 独協医大・物理 | 藤田 隆 * | 京大・理 |
| 野口 高明 | 茨城大・理 | 藤田 秀樹 * | 北大・理 |
| 野津 憲治 | 東大・理 | 藤野 清志 | Univ. of Minnesota |
| 野村 民也 | 宇宙開発委員会 | 藤村 彰夫 | 宇宙研 |
| | | 藤原 顕 | 宇宙研 |
| 萩尾 文彦 | 熊本工大・物理 | 札木 充 * | 京大・理 |
| 橋爪 光 * | 東大・理 | 船木 實 | 極地研 |
| 橋爪 秀夫 | 無機材料研 | 古本 宗充 | 金沢大・理 |
| 長谷川洋作 | 未来工学研 | | |
| 花田 英夫 | 国立天文台 | 寶來 歸一 | 気象研 |
| 馬場 敏幸 * | 東大・理 | 保坂 征宏 * | 東大・理 |
| 早川 雅彦 | 宇宙研 | 星 岳志 * | 東大・理 |
| 林 左絵子 | 国立天文台 | 堀田 進 | 東京経済大・地学 |
| 林 正彦 | 東大・理 | 本蔵 義守 | 東工大・理 |
| 林 祥介 | 東大・理 | 本澤 雅彦 | RS 技術センター |
| 原田久美子 | 東方書店 | 本田技術研究所 # | |
| 春山 純一 * | 宇宙研 | 本田 理恵 * | 名大・理 |
| 坂野 昇平 | 京大・理 | | |
| | | 前沢 洌 | 名大・理 |
| 東村 和則 * | 東大・地震研 | 前野 紀一 | 北大・低温研 |
| 樋口由起子 * | 東大・理 | 増田 幸治 | 地質調査所 |

町田 忍	宇宙研	毛利 英明	気象研
松井 孝典	東大・理	元木 章博*	東京学芸大・教育
松尾 弘毅	宇宙研	百瀬 寛一	
松岡 賢治*	九大・理	森 滋男	気象研
松島 弘一	航空宇宙技研	森本 雅樹	国立天文台
松田 准一	阪大・理	森山 哲二	竹中工務店技術研
松田 卓也	神戸大・理	矢内 桂三	極地研
松田 佳久	東大・理	柳川 弘志	三菱化成生命科学研
松涛 聡	鳴門教育大・自然	柳沢 正久	電通大・電子工学
松原 佳代	阪大・理	山口 亮*	東大・理
松村 雅文	香川大・教育	山越 和雄	東大・宇宙線研
松本 誠樹	兵庫県立洲本高	山路 敦	東北大・教養
松本 紘	京大・超高層電波研	山下 雅道	宇宙研
圓山 憲一*	神戸大・理	山下 靖幸*	名大・理
三浦 保範	山口大・理	山田 功夫	名大・理
三浦 弥生*	東大・理	山田陽志郎	横浜青少年科学普及協会
三河内 岳*	東大・理	山中 千博	阪大・理
三菱プレシジョン#		山中 大学	京大・超高層電波研
水谷 仁	宇宙研	山本 剛志	神戸大・理
水野 博	ノートルダム清心女大	山本 樹	高エネルギー研
三谷 哲康		山本 哲生	宇宙研
光盛 史郎*	未来工学研	湯浅 学	近畿大・理工学総研
南 景子		塚本 尚義	筑波大・地球科学
南 繁行	大阪市大・工	横山 紘一	国立天文台
三宅浩太郎*	東大・理	吉川 真	通総研
宮崎 明子*	東大・理	吉田 泰夫	
宮田 隆夫	神戸大・教養	米田 明	Univ. of Colorado
観山 正見	国立天文台	米田 成一	日大・文理
宮本 正道	東大・理	米田 信三	
向井 苑生	近畿大・理工	リモートセンシング技術センター#	
向井 正	神戸大・理	渡部 潤一	国立天文台
向井 利典	宇宙研	渡邊誠一郎	山形大・理
宗像 一起	信州大・理	渡辺 暉夫	北大・理
村江 達士	九大・理	渡辺 敏充*	大阪市大・理
村上登志男*	東大・理		
村上 英記	高知大・理		
村上 浩	宇宙研		

◇日本惑星科学会第1期役員名簿

会 長

中沢 清 (東工大・理)

副会長

武田 弘 (東大・理)

水谷 仁 (宇宙研)

監 事

中野 武宣 (天文台)

松田 准一 (阪大・理)

運営委員・幹事

山本 哲生 (宇宙研)

運営委員・幹事・財務専門委員長

杉浦 直治 (東大・理)

運営委員・総務専門委員長

藤原 顕 (宇宙研)

運営委員・編集専門委員長

向井 正 (神戸大・理)

運営委員・将来計画専門委員長

留岡 和重 (神戸大・理)

運営委員・対外協力専門委員長

松井 孝典 (東大・理)

運営委員

荒川 政彦 (北大・低温研)

磯部 秀三 (天文台)

大谷 栄治 (東北大・理)

海老原 充 (都立大・理)

加藤 学 (名大・理)

川口淳一郎 (宇宙研)

北村 雅夫 (京大・理)

高木 靖彦 (東邦学園短大)

土山 明 (阪大・教養)

寺沢 敏夫 (東大・理)

林 正彦 (東大・理)

福岡 孝昭 (学習院大・理)

藤井 直之 (名大・理)

村江 達士 (九大・理)

柳川 弘志 (三菱化成生命科学研究)

矢内 桂三 (極地研)

学会連合等部会長

中川 義次 (東大・理)

企画部会長

佐々木 晶 (東大・理)

◇日本惑星科学会賛助会員名簿

1992年11月10日までに、賛助会員として本学会に御協力下さった団体は下記の通りです。社名等を掲載し、敬意と感謝の意を表します (五十音順)。

(株)大林組

清水建設(株)宇宙開発室

(株)ジュンテンドー

(株)竹中工務店

(財)日本宇宙少年団

(株)日立製作所

(株)本田技術研究所

(株)三菱プレシジョン

(財)リモートセンシング技術センター